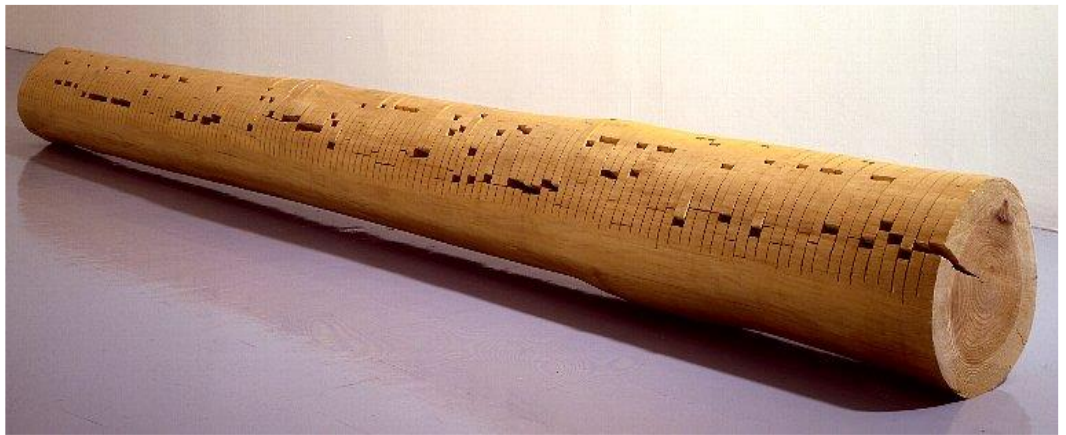


1981年11月21日

# ARTWEEK

## 角永和夫が公然と明かす

Los  
Angeles  
/ Joan  
Hugo



Kazuo Kadonaga. "Wood No.8d," 1977, Wood, 350mm h., at Space gallery, Los Angeles

スペースギャラ  
リーでの角永和  
夫の作品は、素材  
に対する伝統的  
な堅苦しい態度  
と現代的な概念

化を組み合わせています。彼の意図は、投獄された形を解放する伝統的な感覚と自然のプロセスを尊重する日本の感覚の両方で、自然を明らかにすることであると彼は言います。これらの懸念は、連続して番号が付けられ、文字が付けられ、タイトルが付けられた、単に木という進行中のシリーズとしての表現を見出しました。

シリーズの各作品は、素材に固有の色や質感などの品質を賞賛する可能性と、木材自体を主題と見なす可能性を提供します。たとえば、最近の作品は、壁に掛けられた大きなスラブ-丸太全体から彫刻された垂直のスライス-洗練された縞模様と起伏のある水平に吊り下げられた表面は、木の自然に発生するねじれを明らかにします。別の作品では、10本の薄い、部分的に焦げた、樹皮で覆われたログは、最初は最小限のセットとして読み取ることができます。しかし、日本ではどうやら、黒ずんで熱にさらされた端のスライスが白い紙に映し出され、ドライフラワーを鑑賞するように賞賛されます。

ヒノキの2つの小さなブロックが体系的にスコアリングされ、分割されます。1つは放射状に、もう1つは四分法で作成されたグリッド上に、次に各四分の一が半分、次に各ホールが四分の

一に分割されます。カットの深さは1/4インチにすぎません。ブロックを不均一な棒の束に分割するのは分割です。積み重ねて横に置くと、セクションのターゲットのような完全なリングのパターンのように、一方の端が均一にハッチングされ、もう一方の端がギザギザに分割され、木材自体の内部の順序を思い出させます。

それを学ぶとき角永(かつての武士で有名な村で杉の森と製材所を所有している家族)は、この作品の道具として刀から鍛造された刃を使用しました。日本の美的伝統に関連することを学んだ各詳細。これは、スギのセクションまたはトラック全体を含む印象的な作業のグループ(杉、寺院や神社で使用される木材であり、それらのいくつかは世代から世代へと儀式的に再建されたものであり、ほとんど神聖な地位を与えます日本)。

紙の薄いスライスに機械で切断されたセクションイオンは、元の輪郭に合わせて再構成されています。単純に積み重ねられているものもあれば、野菜の接着剤やダボでまとめられているものもあります。

一体型のトリムビームである1つのピースは、実際には400枚の個別のシートであり、2つずつ2つずつ接着されて熱プレスされ、再び



Kazuo Kadonaga. "Wood No.5 A," 1974, Wood, 3,750mm L., at Space gallery, Los Angeles

ーン)にますます広がっています。日本の長い間途切れなない文化的伝統は、活力である世界霊魂の概念と常に強いつながりを保っています。(西洋文化は数世紀前にその接触を断ち切ったので、私たちの最も表

全体が形成されます。

もう1つは、スライスされた、トリミングされた、自由に積み重ねられた、幅1フィート、長さ18フィート(ギャラリーは2階にあるため、窓からフォークで持ち上げる必要がありました)は、ゆっくりとカーブし、毎日より多く離れていますカリフォルニアの乾燥した空気に費やすこと。これは、角永が私たちに観察してほしいプロセスです。これらのピースのそれぞれは生きており、新しい環境の呼吸のそれぞれに応じてお辞儀をし、ゆがんでいます。(各ショーの後、作品は湿らせて元の密度とプロファイルに戻し、紙とプラスチックの層で包みます。)湿気の中で日本やオランダでは、この作品が最近発表されましたが、この活動はそれほど明白ではありません。私たちの気候では、変化はより急進的です。それは、規則的な間隔で途中までスライスされた別の18フィートの堅い丸太で際立って見えます。各半円形の切り口の縁には、生え際から1インチ幅までの亀裂が生じ、プレーヤーのピアノロールを思わせるパターン(内側の張力と気候のストレスに対する木材自身の反応によって支配されるパタ

現力豊かな伝統は図です。)

Kadonagaは、彼自身を自然のプロセスの継続的な啓示の促進者であると考えています。杉の蜂蜜色の光沢、ヒノキのバターのような滑らかさ、焦げた木の風車、構造プロセス、または木のライフサイクル自体を賞賛するように私たちに求めても、彼は私たちに焦点を当て、簡単に見落とされている側面を検討する手段を与えます私たちは急いでカジュアルな方法で世界を見る傾向があります。



Kazuo Kadonaga. "Wood No.5 G," 1978, Wood, Space gallery, Los Angeles